

9. 試運転及び工事完了解説

設置が完了した後、試運転を行い、異常有無を確認します。

1. 温度調節器の電源をつけて温度調節器の電源ランプに電気が入って来るのか 確認します。
温度調節器の電源ランプが点灯しなければ、ブレーカーが入っていません。
ブレーカーを入れてください。
2. 微細な刃や釘、ネジなどがめりこんでいて漏電になる場合が多いので作業時にも
いつも気を付けてください。
3. 温度調節器の設定温度を一旦、最大に上げます。電流を測定し、エンドレスドリーム発熱体
設置容量を電流計で測定してください。
設置前の設定容量以下であることを確認ください。設定より多い電流が流れていれば
ブレーカーが落ちる可能性があります。
4. エンドレスドリーム発熱体の温度が上がるかどうかを確認し、集熱または過熱などがあるか
どうかを検査します。
5. 上記のすべての事項が異常がないときに仕上げ材を施工します。

施工が完了すれば施工した場所をきれいに掃除します。

1. 設置中に発生したごみはきれいにとり除きます。
発熱体に異物が触れれば発熱体を損傷させる原因となり、不良、欠点の原因となります。
2. 仕上げ材を工事する業者の方に、工事中発熱体が損傷しないように注意させてください。
3. 刃、錐、釘、ネジなど発熱体を損傷させる物に、注意を行ってください。